

一般科目

日本語

注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題用紙を開いてはいけません。
- 2 問題用紙は7ページで、解答用紙は4ページあります。試験開始の合図があったから確かめなさい。
- 3 監督者の指示に従い、解答用紙の各ページに受験番号を記入しなさい。氏名を書いてはいけません。
- 4 文字などの印刷に不鮮明なところがあった場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 5 解答はすべて解答用紙に記入しなさい。
- 6 問題用紙の余白は下書きとして利用してかまいません。
- 7 試験終了後、配付された問題用紙は持ち帰りなさい。

問題用紙

(日本語)

問題1 文中の下線____の漢字の読みをひらがなで書きなさい。解答は解答用紙に記入すること。

- (1) 海外での実績を考慮して判断する。
- (2) 様々な制御方法を検討する必要がある。
- (3) その記事が載っている雑誌の広告を見た。
- (4) 昨年から今年にかけて、著しく変化している。
- (5) 当社のサービスについてのご意見を承ります。

問題2 文中の下線____のカタカナを漢字で書きなさい。解答は解答用紙に記入すること。

- (1) 研究タイショウを明示する。
- (2) 発表の資料には、コウカ的に画像を入れる。
- (3) 動物の生態をカンサツする。
- (4) 電子部品をセイゾウする。
- (5) この件についてはチョクセツ国際課に聞いてください。

問題3 文中の下線____に入れる最も適当な言葉を a.~d. から選び、記号で答えなさい。解答は解答用紙に記入すること。

- (1) 必要なことをすぐに取り除くように、メモ_____をいつも持ち歩くようにしている。

a. ざっし b. ようし c. にっし d. にっき

- (2) パソコンで「かわ」と入力して「川」に_____する。

a. へんこう b. こうかん c. へんかん d. こうしん

問題用紙

(日本語)

- (3) 兄は、金づかいが _____ からぜんぜん貯金ができない。
- a. かるい b. わるい c. はやい d. くらい
- (4) まだ 20 歳になっていない _____ 成年は、酒を飲んではいけない。
- a. む b. み c. ふ d. ひ
- (5) 彼は、子どもの頃からいつも私を _____ 楽しんでいる。
- a. からかって b. あつかって c. ためらって d. あしらって
- (6) 授業中、先生に気づかれないように、 _____ 手紙を渡した。
- a. ひっそり b. すっきり c. のんびり d. こっそり
- (7) かけ足で海外旅行するくらいなら、 _____ 国内の温泉でのんびりしたい。
- a. かえって b. むしろ c. はんたいに d. さからって
- (8) 会議で突然意見を求められて、 _____ してしまった。
- a. まごまご b. もごもご c. めそめそ d. うろろう
- (9) _____ 雪が降ったんだから、雪だるまを作ろう。
- a. せっかく b. わざわざ c. わざと d. あえて
- (10) この曲は _____ を少し遅くしたほうが歌いやすい。
- a. ボリューム b. テンポ c. サウンド d. キー

問題用紙

(日本語)

問題4 次の文の()に当てはまる最も適当な言葉を a.~d.から選び、記号で答えなさい。解答は解答用紙に記入すること。

- (1) 最近、彼の成績は落ちていく()。
a. まだだ b. 一方だ c. がちだ d. 次第だ
- (2) パソコンを使うことが多くなったためか、最近では学生に()、教師も漢字が書けなくなっている。
a. 対して b. 先立って c. 反して d. 限らず
- (3) ワンさんは、メールを打つ速さ()、だれにも負けない。
a. にかけては b. ばかりか c. によって d. どころか
- (4) お母様の話によると、就職が決まった()。よかったですね。おめでとうございます。
a. こそ b. とは c. やら d. とか
- (5) 宗教()の理由で、私はお酒が飲めないんです。
a. 末 b. 最中 c. 上 d. 次第
- (6) こんな簡単な漢字は辞書で調べる()。
a. までもない b. しかない c. にはいられない d. わけではない
- (7) 4月になった()、朝晩はまだ肌寒い。
a. とあって b. とはいえ c. としては d. ともなると
- (8) 夏休みに帰国できる()1週間ぐらい帰りたいが、先生は許可してくれないだろう。
a. にせよ b. からには c. はともかく d. ものなら
- (9) 海外旅行なら、A国がおすすめです。ここは季節を()、美しい景色が楽しめますよ。
a. 問わず b. かまわず c. のみならず d. かかわらず
- (10) 自信がないので、試験を受けよう()まだ迷っている。
a. と受けまいが b. と受けまいと c. か受けまいか d. か受けまいが

問題用紙

(日本語)

- (11) 実験が苦手な彼のことだから、()。
- a. 彼と一緒にグループで実験をするのは大変だ
 - b. 先生に叱られて、研究室に来なくなってしまった
 - c. きっと今日も遅くまで研究室に残っていることだろう
 - d. 私たちも彼を手伝ってあげようと思う
- (12) 大学の授業料を払った以上、()。
- a. 最後まであきらめないで勉強を続けよう
 - b. アルバイトをしなければならない
 - c. 予想よりも安くて助かった
 - d. 両親に本当に感謝している
- (13) 彼はだれよりも練習してきただけに、()。
- a. 今日の試合には絶対に勝ってください
 - b. 今日の試合には絶対に勝ちたいと思っている
 - c. 今日の試合に負けてしまった
 - d. 今日の試合に負けたのは当然だろう
- (14) 研究室に入って山田先生の指導を受けるようになってはじめて、()。
- a. 山田先生とはそれまで一度も話したことがなかった
 - b. 研究は大変だから、修士課程には進まないことにした
 - c. 毎晩遅くまで実験をしなければならない
 - d. 研究の厳しさやおもしろさを知ったような気がする
- (15) ビールを一杯飲み終わるとたん、()。
- a. まだのどが渇いているから、もう一杯飲もう
 - b. 頭がくらくらしてすぐに倒れてしまった
 - c. もう飲んではいけませんよ
 - d. もう一杯飲んでもいいですか

問題用紙

(日本語)

問題5 次の文章を読んで問いに答えなさい。解答は解答用紙に記入すること。

私は、近代科学社会の特徴を「科学技術社会」と捉え、科学技術のありようを問う時、そこで最も大事なものは、科学者・科学技術者のあり方だと思っています。もう少し広く言えば「専門家」のあり方です。

福島での原発事故後、専門家の対応に多くの人が疑問を抱きました。いったい何が起きているのか、これから何が起きようとしているのか。不安と疑問を抱いてテレビを見つめている人々を、納得させるような説明がなされなかったからです。(中略)

重要なことは、不信の大きな原因が、専門家が説明に際して用いた「用語」が難しすぎたとか、開示された情報が少なかったとか、そうした問題だけではなかったということです。「専門家」たちが、自らもまた社会の中に生きる一人の「生活者」であるという感覚を失い、閉じられた集団の価値観だけを指針に行動しているのだという事実が一連の説明を通じて伝わってしまったことが、最大の問題だったと思います。

原子力の分野だけではなく、科学や科学技術一般にまつわる問題として、専門家が説明しても一般の人にはわからない、と言われることがしばしばです。たしかに現在、科学のそれぞれの専門分野は細分化され深化しているので、同じ科学者であっても、少しでも異なる分野の内容の理解は難しくなっています。しかもそこで使われる専門用語はなじみのない人には意味がわかりません。(中略)

もはや専門家が非専門家と語り合うのは不可能となったとされ、それを解決しようとして、現在多くの人が、この間をつなぐコミュニケーターが必要だと指摘し始めました。専門家は専門家として自らの分野に閉じこもっているという姿はそのままに、専門の内容を社会に向けて翻訳するプロを作ればよい、というわけです。

このやり方には私は疑問を持っています。「専門家」というもののあり方、それに対する社会の受けとめ方はそのままに、コミュニケーターという別の専門家を設けたところで、またその専門家のことを理解させるためのコミュニケーターが必要になりかねません。この動きは基本的に間違っていると思います。(中略)

巨額の資金が必要な原子力発電の場合、その開発・運用を国策とし、その中で企業も研究者も利権を得、それによって結ばれた集団ができていくのだと言われます。閉鎖的な集団の中で独特の論理と意識がはたらいており、本来科学や科学技術には不可欠の自由な論議がなされていないという状況を*揶揄して、「原子力カムラ」などとも呼ばれています。

この「原子力カムラ」が何より社会にアピールしようとしたのは、原子力の()性でした。そのため、技術には存在するはずのない「()神話」なるものが作られました。

どんなジャンルであれ、科学技術の専門家は、技術に絶対()なものなどないことは百も承知です。それなのに、政治や経済からの要請しだいで「()と言わなければならない」状況を作ってしまったために、()神話という、科学の本来の姿からはほど遠い言葉が作り上げられ、その意味をあまり深く考えないままに使われてきてしまったのです。

ここでコミュニケーターという役割を作っても、現在の科学と科学者のありようをそのままにしておくなら、これまでの広報の拡大になるにすぎません。くどいようですが、科学と科学技術者が変わることが大事なのです。(中村桂子著『科学者が人間であること』岩波新書、問題用に改編)

*揶揄 からかって批判すること。

問題用紙

(日本語)

問 1 本文の () の中に同じ言葉が入ります。a.~d.の中から適切なものを選び、解答用紙に記入すること。

- a. 信頼 b. 安全 c. 信用 d. 安心

問 2 下線部の「現在の科学と科学者のありよう」について何が問題になっているのか、説明しなさい。解答は解答用紙に書くこと。

問 3 以下の各文において本文の内容と合っているものに○、合わないものに×をつけなさい。解答は解答用紙に書くこと。

1. 科学と科学技術に携わる専門家が変わらなければならないのは、一般の人が専門家に不信感を抱いているからである。
2. 専門分野の内容を社会に説明するコミュニケーターが専門家のあり方を変えるために必要である。
3. 科学や科学技術に関して自由に議論をするためには、コミュニケーターが必要である。
4. 一般の人が専門家に対して不信感を持つのは、専門家はその集団の価値観に基づき行動し、社会から遠い存在になっているからである。
5. コミュニケーターを使って一般の人に対してわかりやすい説明をすれば、科学に対する一般の人の不信感や誤解はなくなる。
6. 専門家は閉じられた集団の価値観に基づき行動し、それを一般の人にも理解させなければならない。

問題用紙

(日本語)

問題6 近年、科学研究者の不正行為や研究者倫理が注目され、メディアでも大きく取り上げられるようになりました。科学研究における不正行為とはどのようなことか、さらに、研究不正はなぜやってはいけないのか400字程度で解答用紙に記述しなさい。